

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月9日  
住 所 埼玉県さいたま市浦和区岸町3-17-1  
県内企業等の名称 日本赤十字社埼玉県支部  
代表者役職氏名 事務局長 森尾 博之

日本赤十字社埼玉県支部 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

日本赤十字社の各種事業は、SDGsが設定する多くのゴールに関係している。既存の事業をSDGsと関連させ、赤十字の「人道」・「奉仕」の精神に基づき、「県民のいのちと健康を守る」事業を推進していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスを推奨し、紙資源や印刷物の削減を図る <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:417,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数 現状値の20%削減 <3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数 現状値の10%削減
社会	①災害時の医療救護、避難所への巡回診療、被災者への心のケアなど、必要な人材教育と資器材を整備する。②いのちと健康を守るため、救急法などの講習や防災セミナーを普及する。 <(現状値)2023年の数値> ①災害救護訓練・研修等:13回 ②参加者:7,496人	<2030年に向けた指標> ①国・県・日赤主催の訓練・研修等 年間21回実施 ②講習会・セミナー参加者 年間16,000人以上 <3年後に向けた指標> ①Web研修やeラーニング等も活用し、年間21回実施 ②講習会・セミナー参加者 年間14,000人以上
経済	自然災害や事故などに対する災害救護活動をはじめ、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ための様々な人道支援活動を展開する日本赤十字社の活動に賛同・協力していただける企業・団体を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 個人・団体:6,504会員 法人 :1,853会員	<2030年に向けた指標> 個人・団体・法人会員数 1万人 <3年後に向けた指標> 個人・団体・法人会員数 現状値を毎年2.5%ずつ増やす

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。